

# 学校ボランティア養成講座

共学支援事業

「すべての子どもが共に地域で学ぶための支援プログラム事業」

平成17年度から、県社協の委託を受け「共学支援事業」を実施しました。この事業は、

盲・ろう・養護学校に在籍する児童生徒や、小中学校の特殊学級に在籍する児童生徒、また通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童生徒（学習障害・注意欠陥多動性障害・

高機能自閉症など）が、教育的ニーズに応じて小中学校や養護学校に行つて学習できる

ように支援する事業です。

今年度は、「障害」について学習し、養護学校の子ども達とふれあう機会を作り、子どもたちと心の交流を図ることを目的として4日間をわたり開催しました。

## 参加者から

勉強になり良い企画でした。学校の先生達の熱心に恐縮します。地元の学校の生徒や先生達も体験されたら、益々暖かいクラス作りにも役立つ勉強になるのではないのでしょうか。又、差別のない心通じる機会になったり、きっかけになればと思います。

生徒さん達の絵や作品の素晴らしさ、一生懸命さ、一杯に表現している姿を見て、私なりに勉強させられました。微力ですが出来る限りお役に立てればと思います。

とても楽しかったです。ま



た機会があればぜひ参加したいと思えます。将来的に障がいのある子ども達に関わった仕事が出来ればなあと思っています。



# 先生もお母さんも

## 福祉について考えました

福祉教育研修会

平成12年度から始めた「福祉教育研修会」も6回目になりました。今回は、群馬県前橋市から渡辺さんが盲導犬うららと一緒に来てくださいました。

### 渡辺宏さんのプロフィール

元交通機動隊（白バイ隊）。走り高跳びではパラリンピックで優勝3回の他、世界大会でも入賞。スキー競技でも2回の優勝。現在、基礎学習塾とマッサージ・はり・きゅうを経営。



渡辺さんには、「福祉について一緒に考えましょう」というテーマでお話しをお願いしました。視覚障害をもつようになつて感じたことは「福祉とは相手の時間の流れを感じること」だそうです。「これは、子育てにも共通するこ